

集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回せよ!

「海外で戦争する国」づくり許さない たたかいはこれから

佐々木議員は愛知、井上議員は岐阜で



集団的自衛権行使を容認する閣議決定がされた1日、東海ブロックの各地で抗議の宣伝が行われました。佐々木憲昭衆院議員、井上さとし参院議員をはじめ、地方議員、候補者が各地で怒りをこめて訴えました。

佐々木憲昭衆院議員

名古屋市栄の丸栄スカイル前で、党愛知県委員会の街頭宣伝。もとむら伸子参院愛知選挙区候補、高橋ゆうすけ名古屋市議候補(南区)も訴え、たくさんの人が足を止めて聞いていました。

佐々木議員は「閣議決定が強行されたからといって、すぐに自衛隊を動かせるわけではない。閣議決定の撤回を強く求めるとともに、閣議決定を具体化するひとつひとつの立法措置を、断じて許さない立場で奮闘します」と述べました。

名古屋市北区、西区で集会とデモ行進

名古屋市北区の上飯田南公園では夕方、北区の有志の呼びかけで、集団的自衛権に反対する集会が行われ、佐々木憲昭議員も参加し、訴えました。岡田ゆき子市議、すやま初美県議候補らも元気に参加。約200人が参加し、デモ行進も行いました。

名古屋市西区では夕方、「集団的自衛権反対・西区緊急アクション」が行われ、100人が集まり、プラカードを持ち、ドラムをたたいてデモ行進しました。わしの恵子名古屋市議(県議候補)、青木ともこ市議候補、もとむら伸子氏らが参加しました。

井上哲士参院議員

午後は京都駅前、夕方は名鉄岐阜駅前で大須賀しずか県議と街頭演説。岐阜では直前まで新婦人の皆さんが宣伝。宣伝カー前は200人余の人垣がギッシリ。「戦争する国づくり」をくい止めよとの決意がみなぎりしました。

井上議員は憲法破壊の閣議決定の撤回を求めると共に、行使のために必要な法改正を許さぬ闘いを呼びかけました。

岐阜県恵那市では水野功教、遠山信子両市議が、街頭で訴え。ある人は自宅から出てきて最後まで聞いてくれ、「僕は昭和10年生まれです」と戦争の思いをかたり、支部が用意した集団的自衛権反対の署名にも応じてくれました。

社民党議員と一緒に宣伝ー伊賀市

三重県伊賀市委員会は1日朝、社民党議員と一緒に街頭で訴えました。百上真奈市議と社民党県連代表の稲森稔尚市議がマイクを握り、ビラも配って通学・通勤者に訴えました。

静岡市では夕方、静岡県革新懇と県平和委員会の人たち約40人が抗議宣伝を行い、閣議決定の撤回を求めました。もり大介県議候補(葵区)も訴えました。